

地域自立支援協議会 会議要録

会議名：令和4年度 地域自立支援協議会第2回全体会及び権利擁護（差別解消）部会

開催方法：書面 ～令和4年9月29日（木）

委員：林会長、鈴木（一）副会長、飯ヶ谷委員、高橋（祐）委員、石川委員、田中委員、大網委員、森田委員、橋本委員、高橋（奈）委員、藤原委員、神成委員、村田委員、川上委員、上野委員、赤間委員、白田委員、山崎委員、染谷委員、岩橋委員、村松委員（21名）（以下、敬称略）

議題及び資料：

(1) 令和4年度白井市地域自立支援協議会第2回全体会

白井市障害者計画等の令和3年度進行管理について

白井市障害者計画 2016-2025 中間見直し版 結果概要 資料 1

白井市障害者計画 2016-2025 中間見直し版 進行管理票 資料 1-2

白井市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗状況 資料 1-3

(2) 権利擁護（差別解消）部会

差別解消法改正 事業者による合理的配慮の提供の義務化 資料 2

(3) その他

内 容：

【議題（1）】白井市障害者計画等の令和3年度進行管理について

意見要旨

- ・実施事項や達成状況が設置されたことや実施したことで評価されている。設置や実施は手段であり、目的ではないので、目的に対する評価をしたほうが良いのではないかと感じた。
- ・資料 1-3 について。精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場では、精神科病院が市内に無い中でも、他市の精神科病院の職員に多く参加してもらい、入院者の把握や地域課題の抽出に向けて実のある協議がなされていると感じました。
- ・資料 1-1 の 3- (3) 防災・防犯対策の推進。本協議会における災害講演会の実施を通して、災害への意識が高められると良い。また、予測できることや問題点等、必要とされる支援を共通認識できると良い。

(市のコメント)

- ・いただいた意見を参考に、各委員や関係機関の協力の元、事業の実施に努めてまいります。

【議題（2）】権利擁護（差別解消）部会

意見要旨

- ・事業者による合理的配慮の提供の義務化や実際の企業側の対応について、市内の企業に説明をする場を作ってもよいのではないかと。

(市のコメント)

- ・義務化の時期が国で定まったタイミングで、取り組みたい。

【議題（3）】その他

意見要旨

- ・在宅者や特別支援学校卒業後の受け入れ先について把握。（今後受け入れていけるか）
- ・市内小中学校特別支援学級や市内事業所の作品や製品、紹介パネルなど障害者月間等で展示できないだろうか。
- ・次回より資料をデータで頂けるとありがたい。
- ・「一般就労の促進」の具体的な行動として、ハローワークや白井工業団地協議会事務局、特別支援学校に御協力いただき、就労支援部会として、市内の企業様向けの勉強会を年に一回でも開催できると雇用も進むのではないかと思います。テーマ案として、「ハローワーク船橋、精神障害者雇用トータルサポーターによる出前講座」「千葉障害者職業センター職業カウンセラーによる勉強会」「特別支援学校在学中からのキャリア教育（実習～就労へ）について」「施設外就労について」「障害者就業・生活支援センター（ナカポツ）の活用について」「企業見学会の開催」

以上